

## B S デジタルテレビ放送等の高度化に関する調査・研究に関する仕様書

### 1 調査目的

現在、放映中の B S デジタルテレビ放送等の高度化多様化について調査研究する。  
データ放送の多様化、ハイブリットキャスト、ネットとの連携など広がりを見せる B S デジタル放送の高度化多様化を調査研究し、また、放送大学学園の B S デジタルテレビ放送等がリモコンのワンタッチチャンネルに登録されていないため、専用リモコンを開発する場合の調査検討を行い放送大学学園における今後のメディア展開のあり方の検討に資する。

### 2 作業項目

- (1) 現在の B S デジタルテレビ放送等の高度化等について調査把握する。
- (2) ネットとの連携などさらなる高度化について調査を実施する。
- (3) B S 放送及び関連する業務の問題と改善策について検討する。
- (4) 放送大学専用リモコン開発の調査
- (5) 報告書等の作成

### 3 調査方法等

- (1) 調査項目  
別紙のとおり
- (2) 調査結果の整理・集計
  - ① B S 放送で現在サービスが行われている事項のデータを収集分析する。
  - ② B S 放送に関連した新たなサービスのデータを収集分析し、簡易なデモを作成する。
  - ③ 専用リモコンに関しては合理的な開発及びその応用並びにその費用について調査する。
  - ④ 放送大学学園の放送の現状及び関連業務の状況を把握し、問題点の洗い出し及び改善策を検討する。
- (3) 報告書等の作成等  
上記 (2) の結果を取りまとめた報告書 (A 4 版) 及び電子データ (C D) を作成すること。

4 納入成果物  
報告書

A4判 40部

CD 2枚

5 納入期限

平成27年3月31日(火)

6 知的財産権等

成果物に関する権利は、本学園に帰属するものとする。

7 その他

- (1) 詳細については、請負者が提案の上、担当者（放送部メディア・衛星企画室）と相談すること。
- (2) 仕様書に規定されていない事項や問題等が発生した場合は、担当者と調整の上、進めること。
- (3) 本調査研究で知り得た学園に関する事項、公開されていない調査事項等について第三者に対し漏らしてはならない。
- (4) 業務遂行にあたっては一般法令を遵守すること。

## BSデジタルテレビ放送等の高度化について

## I BSテレビの視聴状況

- |   |              |       |                |
|---|--------------|-------|----------------|
| 1 | BSテレビ放送の普及状況 | 73.3% | (BS民放6社調査)     |
| 2 | テレビとネット接続状況  | 25.6% | (シード・プランニング作成) |

## II BS放送のデータ放送、リモコン、B-CASシステム機能の活用について費用も含めて検討する。

## 1 TVのデータ放送

## トップ画面の表示について

番組連動等の実現について実現されている番組連動の評価をし、その採用可能性を検討しその費用も見積もる。

## 2 赤、青、緑、黄色 ボタンの活用方法とその費用について検討

- (1) リアルタイムTV視聴者からの質問回答
- (2) 告知番組等のアンケート 例 IVのリモコンのプレゼントなど
- (3) 各ボタンにより画面が変わる 例 赤 大学紹介 青 入学案内  
緑 大学の窓 黄 ネット配信

(4) BSテレビ、ラジオの切替→現在、データ放送で実施

## 3 B-CASシステムの機能とその活用について

- (1) 現状のB-CASシステムの機能と必要性、問題点
- (2) 受信確認メッセージ表示による視聴者情報把握の実現性
- (3) 限定した地域の視聴者に対しての情報提供の実現性(地震速報など)
- (4) 放送授業番組の視聴確認手段としての可能性(単位付与のための確認)
- (5) その他B-CASシステムを利用した機能の提案

## III ハイブリットキャストについて活用と費用等の面から検討する。

## 1 ハイブリットキャストを立ち上げることについて

- (1) 導入する利点、問題点について検討
- (2) 導入するために必要なもの(ハード、ソフト、人、費用)
- (3) 著作権等の検討

## 2 構築すべき項目について検討

## (1) TV画面等に関すること

お知らせ、番組連動、リモコンのボタンなどについて構築の可否、必要なもの、費用等について検討する。

- (2) スマートフォンとの連携及びその可能性と構築に必要なもの、費用を検討する。

(3) ネット配信 (VOD) との連携と構築に必要なもの、費用を検討する。

IV CH選択の高度化について、活用、費用等について検討する。

専用簡易リモコンについてその活用と費用について検討する。

- (1) 放送大学単独で行う場合
- (2) 他社と合同で行う場合
- (3) 1～4のボタンをつけ、双方通信を可能とした場合

V ネットとの連携に関して活用と費用を検討する。(ハイブリットキャストを除く)

TV画面で学園HPや授業のネット配信等との連携

- (1) ポータルサイトを構築し、リモコンボタン操作により、学園HP、ネット配信 (VOD)、IPサイマルラジオ等へリンク可能にする場合
- (2) ポータルサイトは構築せず、リモコンボタン操作により、ネット配信 (VOD) リンクが可能にする場合

VI 問題点

- 1 放送大学学園のBSデジタルテレビ、BSデジタルラジオ、ネット配信、CATV、IPサイマルラジオの各々の問題点を洗い出し、その改善を検討する。
- 2 i-HITS のCATVへの配信のあり方について検討する。  
放送大学学園の配信は、現在、SD1CHのみであるが、これらの改善について費用を含めて検討する。
  - (1) HD化する場合
  - (2) マルチチャンネル化する場合
  - (3) ラジオ放送を配信する場合